

NGOと行政・企業との協働事業例

2004年3月23日

(社)日本環境教育フォーラム

事務局長 大黒 栄二

日本環境教育フォーラムとは

1987年、山梨県・清里において
「第1回 清里フォーラム」を開催。
全国から環境教育に取り組む人々が集まり
活動がスタート。
(以後、清里環境教育ミーティングとして年1回開催)



「清里環境教育ミーティング」

環境教育の普及

自然学校の普及

途上国環境教育支援

の3つを活動の柱として
行政 企業との協働事業、自主事業を多数展開

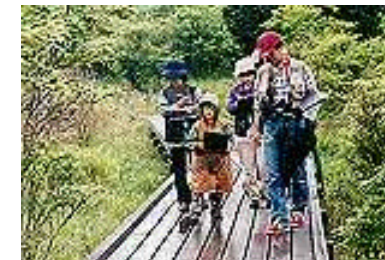
幅広く環境教育に取り組むネットワーク組織として
持続可能な社会の実現に向け活動

日本環境教育フォーラムの主な活動実績

- 1987年 「第1回清里フォーラム」開催（山梨県・清里）
- 1992年 「日本環境教育フォーラム」発足
- 1993年 「市民のための環境公開講座」スタート
- 1994年 「自然学校研究会」発足
- 1995年 「環境教育インストラクター養成プロジェクト」スタート
- 1996年 シンポジウム「自然学校宣言」開催
- 1997年 環境省所管「社団法人日環境教育フォーラム」となる
「自然大好きクラブ」事務局スタート
「自然解説指導者養成」スタート
- 1998年 「エコのもりセミナー」開催
- 1999年 「子どもパークレンジャー」全国事務局運営スタート
「インドネシア環境教育ミーティング」開催
「自然学校指導者養成講座」スタート
- 2000年 「自然体験プログラム、自然ふれあい施設データベース」作成
「日中韓環境教育プロジェクト」スタート
「田貫湖ふれあい自然塾」運営
「自然体験活動推進協議会（CONE）」発足支援
- 2001年 「ジャパンGEMS（ジェムズ）センター」開設
「白川郷自然学校基本計画」参画
- 2002年 「海辺の自然学校」試行、研究会運営、調査
「自然観察フィールド環境保全活動」
- 2003年 「2005年愛・地球博森林体感ゾーン」実施準備
「千葉自然学校」設立準備

田貫湖ふれあい自然塾

環境省が整備した自然学校 環境省施設に宿泊施設と
ビジターセンターの中でプログラム運営をフォーラムが実施



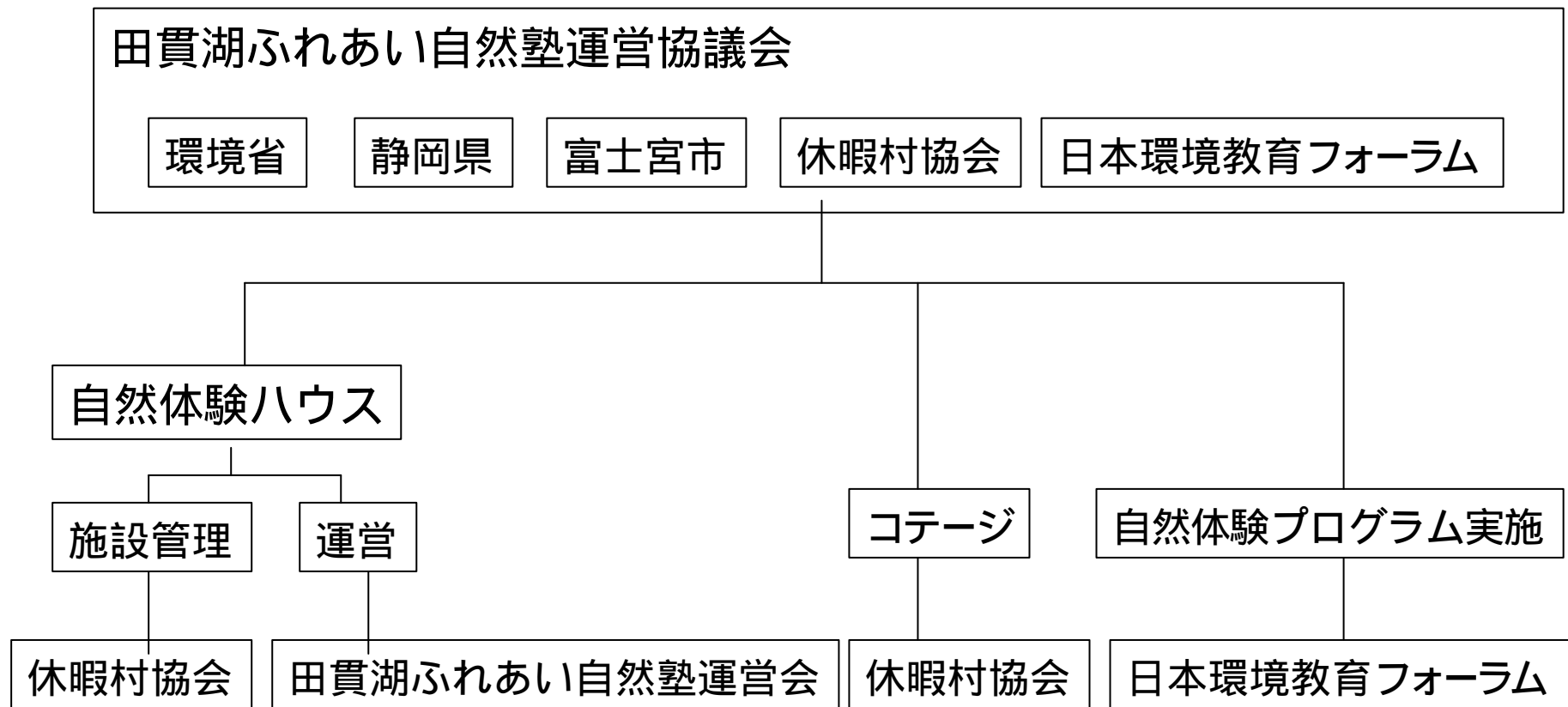
専門の指導員配置 インフォメーションセンター機能 滞在型自然体験
プログラム内容から施設設計 環境共生

14年度来館者 11万人・15年度 13万人 プログラム参加 1万人

宿泊施設 :コテージ利用率 70%以上

田貫湖ふれあい自然塾

運営体制



運営会予算 3千百万円

子どもパークレンジャー

国立公園などで環境省の自然保護官(レンジャー)やパークボランティアの活動を体験
1999年からスタート
毎年約1000名の子どもたちが参加



子どもパークレンジャーは、環境省と文部科学省の連携事業として、全国11地区の国立公園などで、子どもたちに、自然保護官(レンジャー)やパークボランティアの活動を体験してもらうものです。この体験を通して、子どもたちに自然保護や環境保全の大切さと社会貢献の心を学んでもらい、正義感や倫理観、思いやりの心など豊かな人間性を育むことをねらいとして、平成11年度から開催されています。

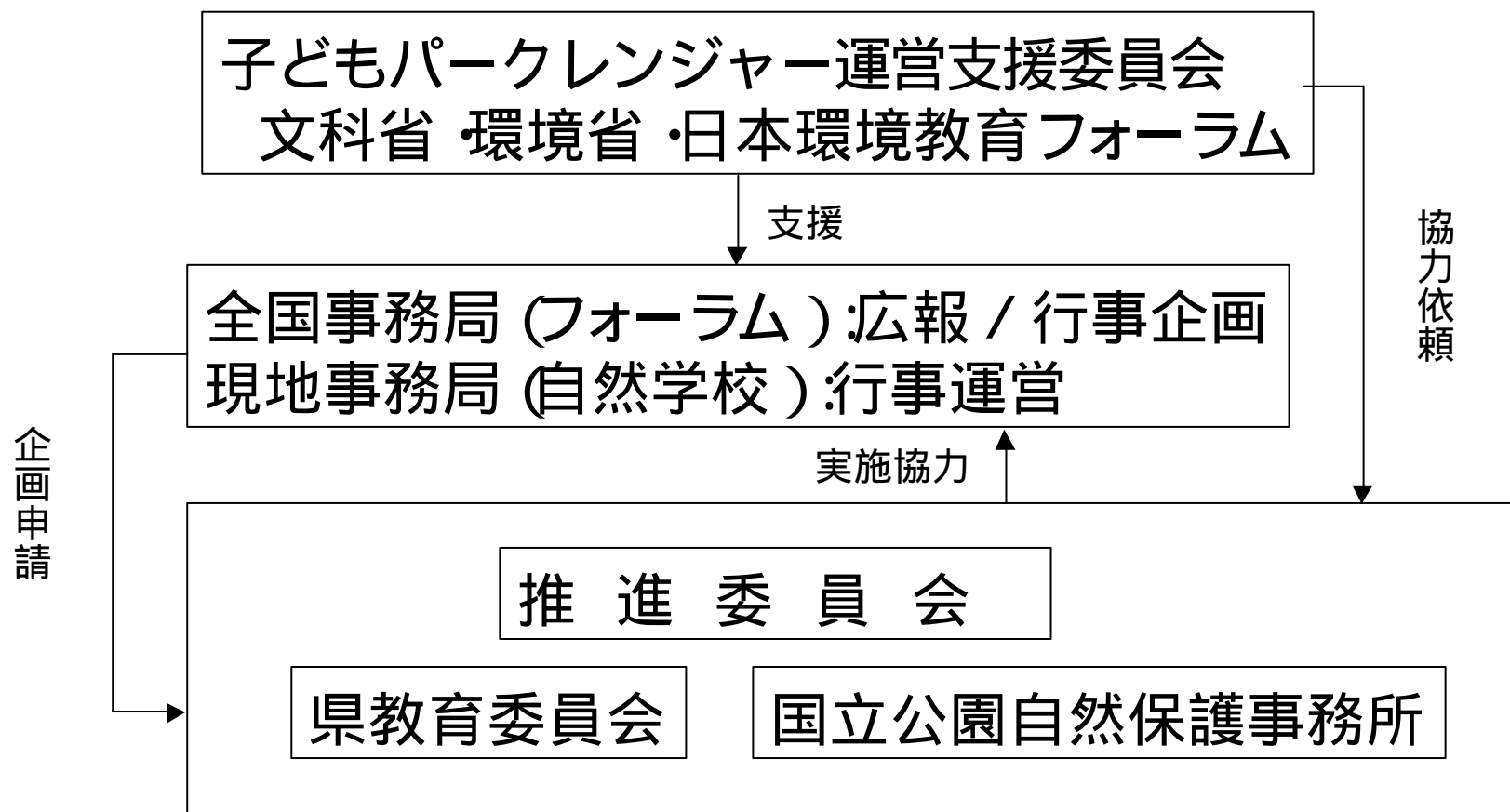
事業は、当フォーラムが全国事務局として、各地区自然保護事務所と調整した活動計画に基づき運営。現場での活動は、当フォーラム正会員等が地区事務局として、全国11ヶ所にある各地区自然保護事務所(東北北海道、西北北海道、東北、北関東、南関東、中部、近畿、山陰、山陽四国、九州、沖縄)の管内で行っています。

活動内容は、? 国立公園内のパトロールや清掃活動? 動植物の生息環境を守る活動・生態調査・被害調査? 公園利用者の動向調査? 自然観察、トレッキング、クラフトなどの各種自然体験などです。参加した子どもたちからも保護者からも大変好評を博しています。



子どもパークレンジャー

16年度からの運営体制



損保ジャパン環境財団、損保ジャパン株式会社との コラボレーション

市民のための環境公開講座

1993年にスタートした市民のための環境公開講座は、企業とNPOのコラボレーションのさきがけであり、都市型環境教育として定着
毎回、企業、公官庁、NGO、学生、一般など、約300名幅広く受講



平成15年
地球温暖化防止活動環境大臣賞受賞

2004年度講座タイトル一覧

(5月11日～)

パート1:身近な環境問題

- 1、廃油から地域づくりを考える
- 2、ペットから環境を考える
- 3、都市にもっと緑を
- 4、東京のカラス

パート2:自然に親しむ

- 1、里地里山の復権
- 2、日本の国立公園を歩く
- 3、私たちと世界遺産
- 4、世界遺産屋久島の自然・観光・地域

パート3:環境問題の根源を学ぶ

- 1、アニミズム・ルネッサンス
- 2、環境問題への歴史学的アプローチ、
西方ユーラシア史の視点から
- 3、環境革命の時代